

# バストス週報

第1521号  
昭和五十二年  
六月二十八日  
月曜日発行  
Diretor  
Koiti Mori  
Redator  
Shoho Miyabake  
Rua 10 de  
Novembro 882  
C. Post. 112  
Fone 340  
Bastos  
E. S. P.  
Anual  
Cr. 500  
65.00  
Adiant.

潮騒 27

## 馬鹿げた話

世の中には面白い話、感心する話、悲しい話と、いろいろあるものだが、何とばかりか、面白い話もあるものだ。

○その馬鹿げた話というのを新聞から拾ってみた。(六月五日、日曜より)

ニューヨーク市立大学、学生数二十五万、教員数一万六千人というマンハッタン大学であるが、五月分の教員給料一四九〇万ドルの給料が支払えないからの理由で、五月二十日か

う閉鎖したというのである。が、閉鎖して二ヶ月も経たずには、財政的に行き詰り、街路の清掃にも手を欠くという始末。警

官も減らすので、犯罪は増す一方。これに對し州も国も財政的にアジャスターしないという建前だから、心ある市民や金持ちは郊外都市に逃げ出してしまおうという有様だ。一寸吾々の頭では納得のいかない市政ぶりだが、前記

の大学にしろ、学生からは授業料は徴集してない、というのだから、行き詰るのは当然だろう。それを創立百二十九年の伝統を誇りとする無料学校だからというわけ、入試も免除、ふくれ上る一方、教職員は給料は二ユー

ロク市の財政で賄ってゆく方針だから面白い。面白いと云うより「何とバカげている話」だろう。今時ただで行ける大学などがあるだろうか、国家の経営になる義務教育ならいざしらず、二十五万人の学生を養い、只で就学させ、一万六千人の教員を雇って月給の支払いが出来ぬから閉鎖する、これが合理的なアメリカ人であること

だろうか。この大学のロバート・ギルビー校長は、大学の破産を宣言して、ニューヨーク市が大学の必要資金を調達してくれなければ停止だとい

い、ニューヨーク市長は、金は一文もないと頑張っているという。学生は「どうしてこれに通用するとは思われない」

学生から授業料をとって経営するのが判らんとは、なさない話だ。授業料をとらないという、どんな理由があるにせよ、教員の給が支払えないで閉鎖すると宣言する校長もどうかしている。

○こんどはオランダの話だ、オランダの国王マスト、リクヒト養老院で起きた老人患者、

毎度ありがとうございます

御宿泊と御食事に  
御始礼披露宴並びにお披露出  
御家族連れのお楽しみお食事  
日本料理にブラジル料理  
毎本日は当店自慢のフエマ  
バストス名物料理



## HOTEL PRIMAVERA

Rua Pres. Vargas 271, C. Post. 60 Fone 92

ホテル・プリマヴェーラ  
ホテル・プリマヴェーラ  
ホテル・プリマヴェーラ

電話九二番  
郵函六〇番

FLORA BASTOS  
T. MORIMOTO & FILHOS LTDA  
Rua Duque de Caxias 254 Fone 29

## 森元苗木本舗

将来の安定に備えて果樹造成を  
果樹園成功の秘訣は苗木の選点にあり  
優秀な苗木は農林省公認の  
バストス森元苗木本舗へ  
御相談下さい  
只今シソオを巡廻して居りますからよく  
蘭の良種を全荷の有名園と特約して  
安価に提供中です  
果樹園の外、庭園樹・植林用から松、  
杉、檜、榎、洋木類一切、松杉松、花木  
類は何でもありませぬ

過量注射安楽死問題である。病気で苦痛を訴える九人の老人にインソリンと鎮静剤を大量に注射して死に列らしめた。インソリンが逮捕された。

この看護人は重病人が厄介なものと、痛苦を救う意味で過去五年間に二百五十九人に注射過多で死なせていると医師が証言しているというが、この話もどこか狂っているように思える。安楽死問題は非常にデリケートで、医学と法律の間で噛み合わないものがある。昨日

死ぬことが判っていても、第三者が手を下して死なせるわけにはいかぬものだ。それを医者でもない工ンフリメビが自分の判断で致死量以上の注射をしているなどと云うことが、その養院の主治医も知らんとはおかしな話だ。そして、その看護人は、インジュリン、鎮静剤の大量注射は痛苦をやわらげるため、死に結びつくことを全く知らなかったと、犯罪性を否定している。世の中にはむちゃくちゃな奴も居るものだ。検察側では終身刑を求刑している。

○これは南韓の話だが、学生の言論圧迫、国民皆兵を叫んで北朝鮮に對抗している朴正熙大統領の政治下でまかり通っていたというからすさまじい。登はゴルフ、夜は博奕、富階級や高級官僚のちのだから遊びで「庶民刷新」など、どこ吹く風とばかり、あまり豪勢さに庶民はためいきをつくばかりだ。登ゴルフをやることは、どこの国でもあることだが、夜通しトランプ、バクチはよくない。それも一と勝負に二十万、三十万ウオン（一万ウオンは六千円）賭けるのだという。韓国といっても、高度成長を成金もいるだろう。大財閥もあるだろう。そういう連中が六人が「青い会」を作り、会員宅を譲り持ちで会場としていたものであるが、恰度電気会社代表宅で開帳中を捜査官に踏み込まれたのだ。その時水産部長の朱聖泰という役人は直ちに辞表を差し出したというから、悪いとは知っていたのだろう。政府は無論冤獄処分している。トバクというものはどこの国にもあり、モナコなどは国が経営している博奕場があるという程だ。ナイト倶楽部などは公然と營業している。日本でも競輪などは公然だし、競馬券はつきものだ。

しかし同じマンブルでも、花券やカルタの賭はいわゆるバクチで刑法で禁止されている。つまり寺が政府に上らないからということか。日本では明治以前は渡世人というバクチ族があつて、それで結構世間が出来たものである。しかしそういう不生産的日本人間ばかり集めて、いる社会では、いつか行さづまる時が来るし、けんかや、まろがいは絶えないだろう。

○こんどはびっくりする話だ。世は不景気だということ、大儲けをする高利貸もあるものだ。二カ月はカリ前にツパンで此映した、映画（ジョーズ）ブラシルでも相当な観客を動員したらしいが、日本C-1にはこのアメリカ映画を四十八点と、膨大な差額をえたのだ。あんまり儲かるので、ホーナス三カ月分というのを六カ月分払うというが、金額も対うぬ。誰かまうのかも判っていない。まう方は多分上映館やスタッフであろう。サメ映画の外に、去年は

# 病院よりのお知らせ



## 眼科専門医

眼科を開設致して居ります  
 診療日は毎月第一及び第三  
 金曜日となっております  
 七月診療日 二日・十六日  
**海野勲先生**  
 治療の外眼鏡の度も調べます  
 眼科の手術いたします

### AVISO de HOSPITAL de BASTOS

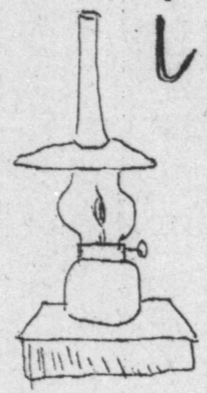
## 各位

## バストヌ病院

エマニエル夫人も大儲けで、年間十二ヶ月分はずんだものであった。その外ライオンが人を食うシーンが話題になったグレート・ハンディングも大当り。サメとライオンに食いあらされて日本は景気上らず、映画というものは景気でも不景気でも大儲けするものらしいが、日本製映画には逆順ヒットするものが少いらしく、テレビにすっかりくわれてしまっているようだ。

アメリカ映画のようないきいきをつくような作品が出采ないからであろう。しかし松本清張原作の（砂の窓）のような作品、サンパウロで九週間も続映したのももあるのだから、よいものを作れば、当然め苦はない。

## 揉み消し



○吉田内閣の時造筋疑獄という贈賄事件が起り、政府与党の幹事長が逮捕される寸前、時の大飼法相が指揮権を発令して、事件を公然と揉み消してしまつたことがある。その後は指揮権を公然とふるうことは打かったが、裏面工作で揉み消すことはあつたようだ。又はほんとうの収賄者はばやけてしまい、小

香が逮捕されるものである。恰どバクチ打ちの喧嘩で身分が親分の身代りに二、三年くさい飯を食ってくるようなものだ。バクチ打ちの方は、身代り身分はカテイアから出てくれれば、いい顔になってチヤホヤされるが、政界の方では、たいてい没落してしまふ。つまり政界というところは不思議な世界で(法律)でもひっくり返したり、揉み消したりするところが出る。法官でも圧力に屈するような冗があるのであらう。

○こんどのロッキード事件でも、手をつかねて見ていけば、政界からかも、政府役人からかも収賄者が摘発されるので、はやいこと揉み消さねばならぬと、自民党の推名副総理が考えたというのだが、それは推名のひとりの考えか、幹部何人かの智恵か、何れにせよ三木首相に委せておけば、天下に公言した手前、収賄者の名を発表するに決まっている。だから三木を首相の座から下りおろし、他の圧力の勿く者を据えようとする。その表面の云い分は「このままの政界の空気では近々行われる総選挙に勝つことは至難だ。人心を一新し自民党一致しなくてはならない」と、三木さんの足を引張ったのだというが、日本の新聞で見ると、やはりロッキード問題揉み消しに力を入れているのがほんとうのようだ。

○検察庁の方では、児玉善士夫が口付からひそかに金を受取ったか、どうかを先決問題として、その確証を握ったので、小玉本人を脱税と外国為替法違反で起訴し、こんどは彼の手から、どの方面に金が流れたかを調べており、近くそれが判るといふのである。収賄した人が金を受取った覚えはないと頑張れば、どういふことになるだろう。証拠があれば別だが、証拠がなければきめようがあるまい。この点がどうも腑に落ちぬところだが、きくところによると、日米紳士協定によると、日本政府高官や役人の名は公表しないことになっているので、三木首相が、それを公表することはあり得ないだろう。

かくしても洩れることはある。東京からの通信によると、作家、学者、知識人の各団体から収賄政界人の名を発表するように首相を激励する運動が起っている最中、推名副総理の首相引きすりおろしはけしからん。国民の眼を、まかすものだとの非難がゴッゴッとしてき上っているようだ。

○うまく揉み消しが成功するか、うやむやになるか、ここが面白い問題である。但し、過去の事例では、検察官の方では、努力して調べた結果、たいてい結果的にはうやむやとなり、おまけに、調査に当たった法官は左遷されるか退官に迫いやられるか、あまり幸運は持たないようである。

○どういふ仕組になつていふものか、吾々の知る限りでは、あまり人の落度をほじくると、つまらぬ目にあうというののが、当節の常識のようだ。政治とは、そういうものであるが、こんどのロッキード事件は外国からの賄賂だけに国民の眼も睨まれているので、ごまかしもむずかしいだろう。

糸音

### 御礼

金一封也

御母山本久枝様の御急進を謹んでお悼み申上げると共に前記の御寄献いただきました厚く御礼申上げます。

バストスホーリネス教会  
婦人會

山本照夫様

## 週報代値上げについて

資材高騰にて経営困難になりましたので、来る八月一日より、一カ年購読料八十五クルゼーロに値上げさせていただきます。但し、七月末までに御支払い下さる分は従来の通り六十五クルゼーロ、八月一日以後の御支払いの分は値上げさせていただきます。

皆様も御承知のように輸入抑制のため、印刷紙の部品、騰写版原紙、グランプ、印刷インキなど昨年の二倍から三倍の値段となりましたので、今回値上げは郵便料金の値上りを是非なきに至ったことを御諒解願ひ申し上げます。尚、週報は前金でございますので、昨年度の週報代、それ以前の分も含めて八月一日以後の御支払下さる分は至て八十五クルゼーロと頂戴致すことになって居りますから、よろしく御諒解承下さるようお願い申し上げます。

バストス週報社

宮武 勝 甫

# 週報俳壇 六月介

送者 織田 糸音

- 冬の重く補聴器はずしけり
- 火の神のよろこび燃ゆる焚火祭
- 学会の国扇太鼓に月冪ゆる
- 柳屋 すわ
- 鞍休めガウシヨ焚火に肉を焼く
- 息白し牛乳配る子も馬も
- 湯気立てているアスファルト霧晴るる
- 堀山 及樹
- 水鳥や浮棧橋の下くぐる
- 水禽や影逆しまに泳ぎ居り
- 佐藤 耕雨
- 町の火と見しが狐火消え失せり
- 花茶垣 茶道教授の札かけて
- 佐々木南天子
- 山守の細き炊煙松の花
- 木の実食う栗流の眼のよく動く
- 本田たね子
- 堀越して降るや日毎の竹落葉
- 茶の花や生垣にして移民古り
- 堀山 米子
- 狐火やあやしき星のまたたける
- 大根干す冬蝶の来て息づきぬ
- 太郎田去念
- 狐火や首を語る奴隷小屋
- 茶の花の盛り観光バス通る
- 太郎田みどり
- 茶の花の垣根と共に老いにけり
- 羽根やふれ低く翔ち行く冬の蝶
- 宮崎 北風
- 切り返す馬糞に群れて冬の蝶
- 冬の蝶幹にとまりて幹の色
- 宮崎 マリア
- 茶の花や茶の種とリし苦心談
- 狐火を見てより恐わき外麗
- 老の舌もつれ新酒に足とられ
- 糸音
- 生姜酒風邪は不精の人に憑く



## 至急に求む

養鶏場で二三人働

いて下さる家族を

至急に求めます

住宅に電気・水道の設備がありません  
通学児のある家族でも市街地までは一キロ  
の距離ですから徒歩で通学できません  
御希の方は、直接当方か、又は週報社まで  
御連下さい

セツソン グロリア II 区

古賀一敏

## バスターカトリック教会史

真神基定 筆

(一)  
教会の建設予算は一十コントだと聞いてい  
ましたが、最初の設計よりも多分に拡大した  
ということですか、従って予算額の超過は  
倍加された事と思えます。

しかし之れが竣工の時日は未知数で、市と  
しては別に積立金の予算があつて引受けたの  
ではなくして、世間一般の寄附の淨財と、或  
はケルメツゼ、或はレーロン等の方法によつ  
て俟つ集金運動に依存いたしますので、其の  
時の景気の消長の如何によつて建設工事へ進  
捗に關係がある訳であります。

当該委員会に於ける市長を始め有力なる役  
員達は各々部署に至つて資獲得運動最善を尽  
されていきます。或は思つたより早く工事が進  
むかと思われず。

何れにしてもバスター教会堂建設委員会の  
人達の功労をたたえ、並びにバスター市民  
其の他の関係者の人々への厚意をも謝すべき  
だと思ひます。

かくて何れの日か、バストス、カトリック教会聖堂建築の完成した暁のことなど思い浮べては、恐らく莊嚴なる威風に輪奐の美を添え、朝な夕なに鐘樓より鳴り響く鐘の莊重なる余韻は、たしかにドミンゴス中村長八神父の遺徳をたたえて永遠に流れ伝わらるべきものであります。

## バストス、サン・ジョゼ中学校

### 開設の史実について

昨年（一九五三年）バストス入植二十五周年記念祝典を挙げた當バストス市は所謂ブラ拓「ブラジル拓植組合」四大移住地の一つであり、創立当初の時代より第二次世界大戦の空白時代を堅忍し専ら健全な発展振りを築いて来たものであります。

就中開拓専念と相俟つて教育事業の面には特に油断なく所謂文化の向上に歩を進めつつ来つて居ります。

茲に表題のバストス、サン・ジョゼ中学の沿革史とも言うべきものを書いてみましょう。幸にもこの稿をなすに當つて至極便宜を得たことは、嘗てブラ拓バストス移住地の功労者であり、徳望家であり、目つ当時のシレンテでもあった畑中仙次郎氏による「バストス開拓當時をふり返る」という題下に、バストス週報（一九五三）紙上へ連載寄稿文中に含まれる、バストス中学校に関する部分的記事を抄録することになりました。

かくして後藤校長時代に当地子弟教育の殿堂としての小学校が整備したわけであるが、或る事情のため、日本語のみの教育が出来なくなりつつあったので早く見切りをつけられたのであらう。父兄から惜まれながら帰国せられたので、「一九三三年」一時校長席は途絶えた。其の間倉藤先生が校長代理を勤められたが、スポーツ方面に特に意を用いられたので、當時は小学校生徒の色々な写真を見ると、洗刺とした場面が多く、何れも非常に健康そうに見える。（一九三四年）第三代校長として木下正夫先生が見えた。同氏は永らくクリスマンとして、聖州養塾に在つて、当時数少い聖市留学生の中でも実践篤行の若き生徒として有名であり、夏季休暇中を利用してノ口エヌテ方面へ伝道に来られたことを記憶しているが、当地小学校の校長として御迎えした事はくすしき因縁でもある。同氏は教鞭を操りながら静かに勉強もしたいという希望もあつたようであるが、「州立師範卒業、恐らく日本人にして初めての、プロフェッショナルである」と、良く諸先生方の融和を計り、生徒らも懐しんで、今もその教えるが先生に心服

しているのは誠に美しいことである。又よしえ夫人も聖州養塾にあつて伯国教師としての資格を得られて居るので（前記のカッコ内はこの夫人のこと）専ら伯人教師と伍して伯語教育に専念せられ、当時葡語の全然解りぬ生徒には誠に好都合であつた。生徒の扱い方も特に優れたものがあつたので、夫君と共に今以つて多くの教え子から慕われている。

斯くする内に同氏は弁護士受験準備に忙しくなつたので、（一九三五年、ニテロイ法科大学卒業）山岸先生を後任に推薦して後も法律顧問として当地に止まり、一九三六年ブラ拓入り、其の傍移住地の大局から将来の事まで考慮して色々献策をせられたのであるが、中でも当地に於いて既に農村といえども初等教育だけでは不十分であるから、是非中等学校設置せねばならぬという見地から、鋭ゆる角度から研究し画策して、その可能性の見透しがついたので、サンパウロ本部に協力を求め、本部に於いても其の必要性を認められ、加藤さんも大変骨を折られ、積極的に進めて頂いたので、愈々実現の運びとなり又現地に於ても賜山バストス産業組合長始め其の他から真剣に骨られ、それらの総力が結集して、当初は一つの夢と思われて居つたものが遂に実を結んだのである。

当時としては、パウロと奥に睡マリリアに漸く中学校が出来た位いで、この農村に中学校設置を見た事は稀有的なこととも云える。

サンパウロ本部としても四移住地を擁しているの、独りバストスのみに中学校をたてるわけにも参らうず、校舍建築費について種々と検討の結果、外務省から約半額五〇万の補助を願ひ、残余は当地負担と云う建前で着手したが、当副領事として未任中の菱川敬三氏に負う所が多い。一九三五年聖市病院建設委員会が結成され、在伯同胞からも一千コントス以上の高附を集め、当地からも相当額を応募、向う三カ年の分納制度であつたが、一般に最後の分の集りが悪く、その係り長であつた菱川さんが、

## 売の家

### 煉瓦建

百五十平方メートル

グッタ総面積 間口十七メートル半

奥行二十メートル

部屋数 クワルト 三室 サーク

大サロン 奥に物置浴室あり

場所 リルマノベンプロ 十六二三番地

ブラ拓のカソリンホスト前

希望の方は、オスワルド・クルズ市ルサデム・プロ五六

佐野までお問い合わせ下さい

VENDE-SE CASA

6  
其の集金に對して色々条件して居られた矢先きでもあつたので、当地滞納金は全部集金して差上げる代りに中学校建築補助金として五〇〇〇ト頂くといいう交換条件が成立して総領事館にあつた教育補助金の一部を頂戴した次第であつた。

当地に於いても唯々補助金のみに頼る訳にも多うず、未だ創業時代を脱せぬ時代とて四十コントは大金ではあるが、皆その必要を認められて寄附金が集つた。残余の分はブラ拓の負担で漸く中学校に添うだけの校舎が完成し、一九三九年、中学校へ入学を待たして居つた四十人余りの入学生を收容して開校の運びと相成つた。その間ブラ拓本部より始終多大の援助指導を願つたことは申すまでもない。

中学校開設には当時、時機尚早論もあつたが、之を排して強引に押し切つて完成したが、若しあの当時、好機を逸していたならば、恐らく今日と雖も中学校の私設は覚束ないであらう。又其の間子弟の中等教育は一大支障を来したのであらう。農村に埋れて前途有為な材を抱き乍ら青春を無為に失つた人も多かつた事と思う。

然るに以上の如くに、多数の方々の尽力によつて折角開校して将来に多大の希望をかけたのも束の間、当時のインスベートル、ガルボン氏（マリリア在任）の逆鱗に触れたか、すつたもんだの拳句遂に開校の憂目に遇つた生徒連も一年勉強しながら進級も出来ず、誠に気の毒であつた。ブラ拓からは初年度は経営困難であらうと、百コント近い経費の支出も願つていた關係もあり、斯る結果になつたので、其の責任の重大性を痛感しつつも当時としては如何ともする事が出来ず、万難を排して漸やく吾々の手で完成した中学校が奥地農村の教育に多大の貢献をなすものと自負して居つたから、何等理由もないのに学校閉鎖とは合点が参らず、誠に以つて残念であるが、涙を呑んで時機の到来を待つより他に道はなかつたが、大体私の不明の致す処であり、誠に申訳ない次第である。其の憤懣々々として苦煩の日を送つたものであるが、越えて一九四一年リオのフランシスカノ派本部からパードレが見えて、中学校の経営を一任せぬかとの交渉を受けたが、サンザン困り抜いた揚句中学校経営の如き民間私立では容易ならぬものであることを痛烈に体験して居た際でもあり、唯校舎のみ借用すれば足り、其の他一切の事は何等の負担もかけぬという。願つてもない、誠に都合のよい申出でもあつたので、脇山組合長とも相談の上、愈々万事を一任することになつたが、翌一九四二年には既に開校の手続きも出来、日本語の解るパードレ迄派遣せられて、茲に目出度開校の運びとなつて以来今年恰度十周年記念を迎えたのであるが、素より其の初期に於いては多額に上る経費の不足踏方では

おしらせ

# 植祭演芸会出演

## の御申込みは

七月十日まででメ切り

ますから、なるべく早く

お申込み下さい

申込所 長橋商店

前山商店

申込用紙は申込所に用意しております

あるが、これは他方面から補足し、その他色々困難はあつたようであるが、其の間當時者の経営のよろしきを得、逐年改善され、現今では他地方からも入学者をみるといふ盛況で、範圍の狭い処にも拘らず二百四十人の生徒を有し、益々充実の期に達しつつあり、波乱万丈の経緯を辿つたとは云え、落ちつく処に落ちついた今日誠に感慨無量なるものあり、唯々感謝の外はない。今後其当地方は出来る限りの協力を惜まず、聖市の学校に比肩し得るだけの立派な生徒を輩出までに押し進めるように念願してやまない。兎も角もバストス住民が膝下に於いて我が子弟の中等教育を施すことが出来るので如何に其の恩恵に浴しているか、又当地方一般の向上に對しても如何に多大の貢献をしているか周知の事実で、出でては中等以上の学校に学ぶ者が多数に及んで居る。この中学校教育の殿堂建設を創業時代に計画し、その実現に努力して遂に今日あらしめた生みの母たる木下先生の功績は、我がバストスのあらん限り燦然として光り輝くであらう。云々

6  
因に前記、畑中仙次郎氏寄稿文中に「翌一九四二年には既に開校の手続きも出来、日本語の解るパードレ迄派遣せられて茲に目出度再び開校の運びとなつた」といふような事を単に申されている、このパ

ドレは、その頃、日本より当国、而もこのバス  
トス教会に來られていた、フランススコ修道会に屈  
する、即ちヴィルチリオ、ナールゲル神父だと思いま  
す。

同神父が如何にバストス中学校再開の幹施にあら  
ゆる最大の努力を奮まなかつたかは、この史蹟の伝  
わる限り特別大書に値し得る隠れたる功勞者の一人  
であることを忘れてはならないと思ひます。

尚この外に、バストス、サン、ジョゼ中学校の校  
舎は、バストス産業組合の所有に属し、最初フラン  
シスコ教会舎借入契約の十カ年は恰度昨年一九五三  
年に満了、更に向う五カ年の延長契約はイタリヤ係  
サンフランシスコ会に継承されたということです。

完

以上の文章は、故、畑中仙次郎氏が一九五三年に  
バストス週報へ寄稿されたものを主として、カスカッ  
タ区の兼神斯定孝氏が聖市創立四百年記念刊行の「  
在伯日本人布教沿革誌(暁の星)」に寄稿されたもの  
を、茲に再録しました。因みに原本(暁の星)  
誌は我バストス開拓館へ野田良伯氏から寄贈された  
太切打書を、山中三郎氏に頼り出して拝借して転載致  
したものです。

## ブラジルに最初の足跡を印した人達 69

故 鈴木南樹翁の遺著から

(十四)

三浦が母国観光団長として帰朝する直前、ノロエ  
ステ線を旅行し、リンスに來て私と逢つた。一緒に  
バルボーサ植民地に遊びに行こうといつてきかない  
ので、二人は連れ立って藤永力蔵を訪問した。おふ  
で夫人はなかなか愛嬌者で、大いにちやほや待遇し  
たが、三浦の云うことが面白い。

何でも東京には七十五銭もするカッペーがある。  
そういうカッペーを飲心と云う。私の様に日本に行  
つて貧乏暮しをして來た者には、東京の何処にどん  
な高価なカッペーを飲ませる所があるかを知らない。  
恐らく帝國ホテルのカッペーでもそんな高価な金  
を引手繰る様なことはなからう。カッペー一杯七十  
五銭は未だ良いとする。それからの三浦の話が愈々  
振っている。

これ迄日本に歸つた同胞に、一人だつて人間並み  
の生活をして來た者が無い。だから自分が今度東京  
に行つたなら、宿屋でも何んでも總べて一等で通す  
つもりだ。少ないかも知れないが、妻子と三人で一  
百円、一月三千円の予算をたてて行くといつて、  
例の調子で首を傾げ、舌鼓を打つ様な癖のある口  
の動かし方をしてゐるのを、私は傍で見聞して吹き

出さずに居られなかつた。  
私は時々三浦の顔を見てやるが、彼は一向氣  
のない風である。雅気と云うか術気というか、何で  
も彼でも一等、上等といふのであるから、宛然舞台  
で落語家がお上りさんの落語でもしているのを聞い  
ては堂に入ったもので、大抵の者は煙に巻かれてし  
まう。

三浦は碁を打つと此度「却」をやる。一石を下す  
そもそもから、三浦の頭にはちゃんと「劫」を打ッ  
計をたててゐる。つまり引、かかりをこしらえて  
おいて、勝負の重点を其処に置くのである。従つて  
三浦の「劫」はいささか病的で、必ずしも必要でな  
い場合でも、尚「劫」を立てようとする癖がある。  
碁はよく人間の性格を現わすと云うが、彼の生活戦  
術には、この碁の「劫」をやる手法が少なからずあ  
る。それが彼を禍していることは争われない事実で  
ある。

しかし三浦は鰐が骨抜きになつた様に、意気地の  
ないブラジルの同胞言論界にあつて、彼令どの多く  
は術氣に満ちた皮肉であつたとしても、言わんとす  
る処を遠慮に言つた唯一人である。それが意外と  
人氣となり、延いては善悪超越の三浦ファンともな  
つた。

「こういう三浦にも意外に感じられる家庭人として

バストスゴルフ月例大会第五十八回  
1976年6月16日

| ノ  | 氏名      | アルト | イン | グロス | ハンデ | ネット |
|----|---------|-----|----|-----|-----|-----|
| 1  | 東 幸 雄   | 38  | 42 | 80  | 11  | 69  |
| 2  | 浅川 義 範  | 38  | 40 | 78  | 9   | 69  |
| 3  | 吉川 雄 男  | 44  | 40 | 84  | 14  | 70  |
| 4  | 東美 代 子  | 41  | 40 | 81  | 11  | 70  |
| 5  | 照井 勝 美  | 43  | 42 | 85  | 15  | 70  |
| 6  | 郷原 章 夫  | 45  | 46 | 91  | 20  | 71  |
| 7  | 吉浦 守 守  | 43  | 41 | 84  | 12  | 72  |
| 8  | 鶴 ル シ ア | 48  | 46 | 94  | 22  | 72  |
| 9  | 能見 幸 雄  | 42  | 50 | 92  | 20  | 72  |
| 10 | 堂 前 武 雄 | 40  | 45 | 85  | 12  | 73  |
| 11 | 水野 幸 作  | 44  | 44 | 88  | 14  | 74  |
| 12 | 大野 英 男  | 47  | 49 | 96  | 22  | 74  |
| 13 | 大高 晴 雄  | 48  | 48 | 96  | 21  | 75  |
| 14 | 本 山 義 秀 | 51  | 53 | 104 | 29  | 75  |
| 15 | 竹 原 総   | 41  | 48 | 89  | 14  | 75  |

グロス賞 グロス78 浅川義範

御 礼

高田時計店より優勝者の副賞を頂きました。厚く御礼  
申上げます

バストスゴルフ倶楽部

高田時計店様

御 礼

金一封也

石は御母堂後藤サツキ様御不幸の御香奠返しとして  
御寄附下さいました。厚く御礼申上げます

バストスPL教団

後藤利夫様

# バストス日伯文化協会七月の行事及

## 会館使用日程表(広報部)

|      |               |     |
|------|---------------|-----|
| 三日   | 大塚家結婚披露宴      | サロン |
| 五日   | 文協理事月例会       | 会議室 |
| 十日   | 信太家結婚披露宴      | サロン |
| 十一日  | 汎パウリスミスピンボン大会 | サロン |
| 十二日  | 中央役員月例会       | 会議室 |
| 十七日  | 島本家結婚披露宴      | サロン |
| 十九日  | 少年野球会議例会      | 会議室 |
| 二十四日 | 入植祭市役所主催ハンケッチ | サロン |
| 二十五日 | 敬老会           | サロン |
| 三十一日 | 榑原家結婚披露宴      | サロン |

### 御礼

金一封也

右は御尊父榑原義一様の一週忌に当り当会に御寄附下されました。厚く御礼申上げます

バストス日伯文化協会

榑原清様

# 生長の家七月の行事及会館使用日程

|      |                   |            |
|------|-------------------|------------|
| 四日   | 白鳩会例会             | 午後一時サロン    |
| 六日   | 第二教区一夜見真会、ハラフアン教会 | 午後七時半より    |
| 七日   | 若鳩部壮年部合同月例会       | 午後七時半サロン   |
| 十日   | 誌友会例会指導 藤武生生      | 正午十二時よりサロン |
| 十五日  | 講演会 国分利長先生        | 午後八時 サロン   |
| 十八日  | 伝導者勉強会及役員会トッパン教室  | 午前九時より     |
| 二十日  | 栄える会              | 午後七時半サロン   |
| 二十三日 | 夜の誌友会             | 午後七時半サロン   |
| 三日   | 古賀家 結婚披露宴         | サロン        |
| 十日   | 中野家               | ク          |
| 十一日  | 沖山家               | ク          |
| 二十四日 | 初貝家               | ク          |
| 三十一日 | 菊地家               | ク          |

## 生長の家誌友会

の善き点がある。それは外でもないが、私はサントスの潮騒館で偶然三浦父子と宿り合せた時、何時もの癖で私は朝早くカフェーを飲むべく食堂に行った。ところが三浦は端然と机に向って、自分の手に英語を教授している。そして其の態度は父としてよりも、一個の厳格な漢学の先生の様であった。私は流ぐましくなつた心を押えて暫くそれを眺め入った。それから彼が夫婦打ち連れてテニスをやることが如きも、あの鹿爪らしい彼の何処に、どうした優しい夫としての一面向がひそめられているかと疑われる位である。

兎に角彼は新聞という機関を持っていた為でもあろうが、相当多くの友人を持つてゐる。砂糖に嫉妬たかるが如く、利益に集る世の中に、人情の軽薄を体験させられた私などから見れば、彼などは非常に恵まれてゐるばかりでなく、彼の何処かに人を魅きつけるものがあると云うべきである。

### ○十五

三浦の記事は此の辺で結末をつけるつもりでいると、友人Gから左の様な書面に接した。  
「埋れ行く石人の足跡―三浦鑿の記事は本日迄の処、伊勢仙助と混雑致し居様に御座候。アラスカ沖無人島にて、伯国軍艦に救助されたるは伊勢氏にて、その終末伯したるものに候。三浦氏は香港にて柔道教師として雇われ、乗船せし様聞き及び居り候云々」と云う事を書いてゐる。

伊勢は矢張り明治四十二年の渡伯者で、一時出口峠四郎商店(山景の店の後継者)の番頭となつたこ

ともあり、行商もすれば、外人商会の売子にもなるという風に、転々数奇の生活をしたる後、現在はいりオ市の大綿布商セアブラ、エ、コンパニアのブエノス・アイレス駐在員として活躍している。  
伊勢がブラッセル軍艦に救助されて渡伯した事は事実であるが、それがアラスカ沖の無人島であるか否々には多大の争がある。如何とすれば、ベンジャミン・コンスタンテ号は書てアラスカ沖を航海したと云う様な話を聞いた事がないからである。或はアレキサンダー群島の迎であるかも知れないが、余程どうかした特別な場合でない限り、日本と北米大陸間の航海は、あんな北にそれるようなことはない筈である。一説には三浦と密猟船の相棒で、渡伯も一途であつたと云う者もある。

私は遊破船内の記事を書く折りに、長くなること恐れて、船内に一人の船乗りらしい―少くとも世界を股にかけて渡り歩いてゐると思われる同胞のあつたことを書きもらした。彼は余り荷物の仕事には手伝わなかつたが、炊事の方を受け持っていた。これか或は伊勢ではなかつたかと思われるが、石橋恒四郎の話に依ると、其の頃りオに神代と云う男が居つて、遊破船から取り出したものであると、色々な詮詰物を御馳走されたと云うから、伊勢では打かつたかと云う想像は当らないことになる。

そうすると、この神代と云う男は、遊破船のボートか何かをしてカナダの方からやって来たものと見るべきであるが、此の辺のことは三浦自身に話を聞より外事実を確かめる事は不可能である。 つづく



死亡通知並びに会葬御禮

荊妻 島本サノ（八十三歳）儀かねて病氣静養中の処先日來の寒気のためか俄に病あらたまり、入院の上八方手当を尽しました。が薬石効なく去る六月二十日午後八時半眠るが如く長逝いたしました。依って翌二十一日午後四時半自宅出棺バストス墓地に埋葬致しました。

此の儀生前御交誼を戴きました。皆様に謹んで御知らせ申し上げます。

尚葬送に際しましては御多忙中遠路御厭いもなく態々御会葬下され、その上御鄭重なる御香料並びに御供華の御恵供を頂き誠に有難く篤く御礼申し上げます。

突は一々参上拝眉の上御礼申し上げるべき筈の処何分取込中につき思うにまかせず、失礼乍ら略儀紙上を以て取り敢えず御礼申し上げます。

一九七六年 六月二十三日

- |           |              |              |           |              |            |           |            |           |              |            |            |           |          |        |         |
|-----------|--------------|--------------|-----------|--------------|------------|-----------|------------|-----------|--------------|------------|------------|-----------|----------|--------|---------|
| 中央第四区     | 喪主 夫 島 本 善 吉 | 長男 島 本 文 進   | 妻 島 本 由 子 | 次男の妻 島 本 繁 雄 | 三男 島 本 繁 雄 | 妻 島 本 由 子 | 長女 浦 千 代 子 | 夫 島 本 善 樹 | 五男の妻 島 本 善 子 | 六男 島 本 善 子 | 次女 佐 藤 善 子 | 夫 佐 藤 宣 吉 | 親戚 孫 一 同 | 友人 一 同 |         |
| ブラ拓製糸株式会社 | 南米銀行バストス支店   | バストス、ローター倶楽部 | 北海道道人会    | フラビスコ商工会     | バストス婦人会    | バストス南米本願寺 | バストス仏教婦人会  | バストス中央第四区 | バストス野球部      | バストス演劇部    | 生長の家青年会    | PL教員一同    | PL青年会    | 高野山同信会 | 会葬者御一同様 |

# LABORATORIO DE ANALISES CLINICAS

ANEXO AO HOSPITAL ASSOCIAÇÃO BENEFICENTE BASTOS E.S.P.

Rua Adhemar de Barros 755 Fone 24 Bastos S.P.

SANGUE URINA FEZES ETC.

DOENÇA VENEREAS PRE-NUPCIAL

Dr. YOSHINORI FURUSHIMA CRE-6019

Dr. TAKESHI TAMASHIRO CRE-4343

医学士

古島 義 範  
玉 城 猛

バストス病院

成人病とは？三十四・五歳から五十歳前後の、日頃健康に恵まれていて働き盛りの人が突然発病して八方手を尽くして後驚れると云う恐ろしい病気で、癌、高血圧、低血圧、等又成人病は潜伏期間が長くその間に見える症状は、疲れやすい、目がかすむ、肩がよこる、耳鳴りがする、瘦せる、不眠症、などの時は一応診察を受けないと、成人病の前兆の心配があります。

## 健康定期診察

血液検査  
検尿検査  
梅毒性病

# NOSSA RELOJOARIA

TAKAMI SHIBATA Rua Ad. de Barros 213 Fone 154

## 柴田時計店

電話 一五九四

高級腕巻懐中壁掛時計  
カラーテレビ  
ステレオグラフボードル  
超小型電子計算機  
新型電気マシナ機・ラジオ大小いろいろ  
写真機・幻灯機・八ミリ撮影機・映写機  
カスライタ・電気ひげとり・ゆびわ、  
宝石・めがね・壮身具・高級陶磁器  
アッケーロ・銀器・蓄音機・拡声機  
色々記念品・プレゼント用品一切  
おみやげ品  
目新しいものを豊富に取り揃えて  
皆様の御来店をお待ちして居ります  
ルアエマルデバロス街二二三番地  
レロジョアリアタカミ

# Aviso de Cine Bastos

六月二十七日(日) マチネ午後二時 夜九時半二十八日(月) 八時(松本清張原作)  
松竹 丹波哲郎 佐分利信  
松竹 加藤剛 山口果林 東京交響楽団  
松竹 森田健作 緒方拳 特別参加  
松竹 島田陽子 渥美清  
大天 高倉健 黒沢年男  
大天 星由里子 谷隼人  
大天 安藤昇 田中邦衛

サバウ吊では、日本映画では始めて九週間連続の記録を作った名作映画お見逃しのないよう、人間の宿命を追って胸迫る感動、日本列島の四季をつらぬいて、追う者と追われる者と、

七月二日(金) 八時 三日(土) 九時半  
東映 高倉健 黒沢年男  
松竹 星由里子 谷隼人  
松竹 安藤昇 田中邦衛

七月四日(日) 九時半 五日(月) 八時  
東映 高倉健 黒沢年男  
松竹 星由里子 谷隼人  
松竹 安藤昇 田中邦衛

七月九日(金) 八時 十日(土) 九時半  
松竹 喜劇 華やかな挑戦  
監督 福田幸子  
松竹 伴淳三郎 吉沢京子  
松竹 小川ひろみ 夏夕介  
松竹 児島みゆき 森次晃嗣  
松竹 伴淳三郎 伴淳三郎

七月十日(日) 九時半 十二日(月) 八時  
松竹 喜劇 華やかな挑戦  
監督 福田幸子  
松竹 伴淳三郎 吉沢京子  
松竹 小川ひろみ 夏夕介  
松竹 児島みゆき 森次晃嗣  
松竹 伴淳三郎 伴淳三郎

七月十六日(金) 八時 十七日(土) 九時半  
松竹 喜劇 華やかな挑戦  
監督 福田幸子  
松竹 伴淳三郎 吉沢京子  
松竹 小川ひろみ 夏夕介  
松竹 児島みゆき 森次晃嗣  
松竹 伴淳三郎 伴淳三郎

プレイに体を張るのもいいじゃない、愛とお金に換えるのもまたいいじゃない、新鮮なレモンゼッス コメディ、  
これはまた驚いた、男を女にカイズウノ、ゴリウ芸者に茶の舞妓東山子、の峰も抱き締めた大騒ぎ、  
そろり目の三兄弟